

石西礁湖自然再生協議会が発足(平成18年2月)

石西礁湖自然再生全体構想(平成19年9月)

◆長期目標(達成期間:30年)

人と自然の健全な関わりを実現し、1972年の国立公園指定当時の豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す。

◆短期目標(達成期間:10年)

サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。そのために環境負荷を積極的に軽減する。

<展開すべき取組>

- (1)攪乱要因の除去 (2)良好な環境創成 (3)持続可能な利用 (4)意識の向上・広報啓発
(5)調査研究・モニタリング (6)活動の継続

全体構想の役割分担をふまえ、
各構成員が取組実施

平成27年度、平成28年度「石西礁湖自然再生事業評価手法検討等業務」(那覇自然環境事務所)
⇒「石西礁湖自然再生全体構想」に基づく石西礁湖自然再生協議会の取組の実施状況を網羅的に整理

取組結果について、
各構成員が評価・検証

石西礁湖自然再生協議会

平成29年度

第21回協議会(今回)

- 平成27年度、平成28年度「石西礁湖自然再生事業評価手法検討等業務」の結果の共有
- 各構成委員、部会・各WGの取組結果について自己評価を依頼
⇒「自己評価シート」を配付

分科会の開催

※分科会は、評価・検証の議論を行うために今年度に限り開催するもの

- <展開すべき取組>の6つの分野毎に、「分科会」を開催し「自己評価シート」の結果について検証

第22回協議会(次回)

- 分科会における検証結果をふまえ、平成30年度以降における再生事業の方針、継続すべき取組事項等について共有

平成30年度

次期10年における<展開すべき取組>の個別の目標、実施内容について協議